

# 活動事例発表

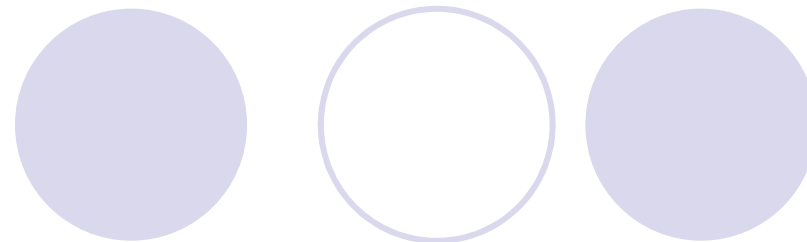


## 東鹿原集落環境保全会

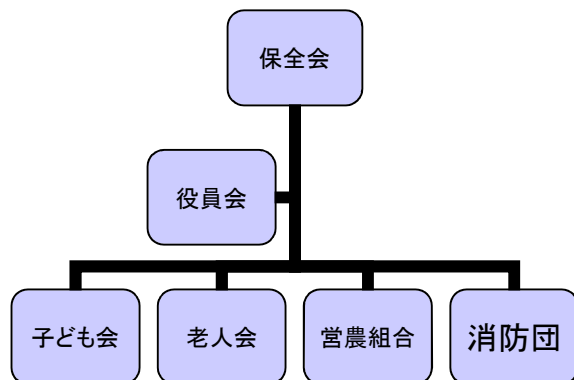
平成25年8月30日  
大和町まほろばホール

# 組織の概要

位置図



## 組織内連絡体制



協定面積 110.77ha

農地面積 110.77ha

開水路 3km

農道 6km

# 活動内容

農道の砂利補充作業



開水路草刈り作業



用水路補修作業



開水路江払い作業



# 活動内容

遊休農地を利用活動（サツマイモの定植及び収穫作業）



景観形成活動 コスモスの植栽と管理作業



第22号

## 美しい東鹿原は私たちの手で

東鹿原集落環境保存会

代表 米 川 工  
平成24年7月17日(火)

### 今後5年間活動続きます

平成19年4月から実施していた「農地・水・環境保全向上対策事業」が今年の3月で終了しました。この5年間東鹿原地区でも米川代表を中心に会員一同力を合わせて、農道の整備や用排水路の補修、耕作放棄地の野火付けなど農業に必要な事業、それに生活道路の草刈り、休耕地を活用したさつまいもや花の栽培など様々なことを実施し住みやすい環境になるように努力してきました。会員の皆様のご協力に感謝いたします。

さて、この事業は農村環境作りに有効であると評価され、今後5年間引き続き継続される事になりました。東鹿原集落環境保全会も総会で説明しましたように継続の申請をしたところ、7月3日付けで農林課を通し、「宮城県農地・水・環境保全向上対策地域協議会」から採択承認の通知を受けました。引き続き東鹿原地区の環境づくりを進めていくことが出来るようになりましたので、子どもからお年寄りまで力を合わせて住みよい環境作りに精を出していきたいと思えます。

総会では、申請が採択された時点で、取り決めの内容を会員にお知らせすることで提案の事項を承認するという事になっていました。この広報でそのことをお知らせいたしますので目を通してくださるようお願いいたします。

### すでに活動しています

4月からすでに活動を開始していますが、交付金はまだ交付されていません。6月末に加美町農業再生協議会から48万円を融通して頂きました。これを使って今までの活動費を支払いましたが、全額の支払は出来ませんでした。近々交付金が交付された段階で支払をしますので、しばしのご猶予をお願いいたします。

なお、今後5年間の交付金額は1年につき2,436,940円です。今までより年間63,310円ほど少なくなりましたが、今まで通りの活動が出来ると思っています。

#### お知らせする内容

- (1) 東鹿原集落環境保全会規約
- (2) 役員名簿
- (3) 平成24年度活動計画
- (4) 日当等取り決め

広報号外

## 美しい東鹿原は私たちの手で

東鹿原集落環境保存会

代表 米 川 工  
平成24年10月16日(火)


### さつまいもを配ります

5月下旬に植え付けしたさつまいもを、10月7日に収穫しました。第三天寿会(老人会)と子ども会(谷地袋と出都源城)が協力して育ててきたものです。さつまいも掘りは40名の協力をいただいて行いました。

さつまいもの掘る前に会員5人でツタの切り方をしました。このツタは、去年は牛の餌にすることができましたが、今年はセシウムのせいで餌にすることができず、小田刈橋の近くの町有地に運んで処理しました。

試しに掘ってみると、力こぶのような太いさつまいもです。たくさん取れることを期待して掘りましたが、期待したほどの収穫はありませんでした。連日続いた夏の高温にだぶ枯れてしまったせいです。しかし、さつまいものできは昨年度よりは良かったようです。

昨年度と同様東鹿原地区全家庭に少量ずつですがお配りいたします。たくさんの人たちの力が詰まっているさつまいもです。十分に味わっていただきたいと思えます。



# 取り組んだ結果

活動を通し生態系について調査した結果、サワガニ等が生息していることがわかった。

保全活動をしている中において農地の整備を含め環境整備をしていかなければ農村環境等が失われる状況になっている。これらのことを踏まえ、ほ場整備に対する気運が高まり、平成27年度採択に向けて取り組んでいる状況で有り、生態系を残し自然と財産を生かす整備を計画している。